

令和4年8月15日

会 員 各 位

中部舶用工業会 事務局

2022年度造船関係事業第3回設備資金及び第2回運転資金融資申請のご案内

残暑の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本財団による造船関係事業第3回設備資金及び第2回運転資金融資申請の受付時期が（10月3日（月）～10月12日（水）、中部地区は10月3日（月）のみ）近づいてまいりました。

融資を希望されます会員各位にあっては、「団体加入証明書」を一般社団法人 日本舶用工業会が発行する関係から事前に融資希望の概要等を集約する必要がありますので、別添「回答書」により9月9日（金）までに、中部舶用工業会事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら中部舶用工業会事務局 担当：渡辺（電話052-652-5416）まで、御連絡いただきますようお願いいたします。

中部船用工業会 宛

会 社 名 \_\_\_\_\_

担 当 者 氏 名 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

2022年度 造船関係事業第2回運転資金及び第3回設備資金の融資申込みについて

当社では、日本財団融資申込みについて下記のとおりご回答申し上げます。

## 記

1. 第2回一般運転資金の申込みをします。

## ①申請予定額

所 要 資 金 額 : \_\_\_\_\_ 千円

日本財団期待額 : \_\_\_\_\_ 千円

(第1回目融資決定額 : \_\_\_\_\_ 千円)

②(この項目は、期待額5千万円以下の企業のみご回答下さい。)

申請関係書類は、ア) 持 参 イ) 郵 送 いたします。

2. 第3回設備資金の申込みをします。

## ①申請予定額

所 要 資 金 額 : \_\_\_\_\_ 千円

日本財団期待額 : \_\_\_\_\_ 千円

設 備 内 容 : \_\_\_\_\_

3. 持参する予定の会場と日時をご記入ください(予約は不要です。)

会場 : \_\_\_\_\_ 日時 : \_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日\_\_\_\_\_時 頃

※ なお、変更があった場合は、その旨必ずご連絡下さい。

※ 各地区の会場で午後に受付を希望される場合は、午後の受付開始時(13:00) から14:00迄にお越し下さい。(但し申請受付は、受付名簿の順番で行います。)

回答締切：2022年9月9日(金)まで

回 答 先 : 中 部 船 用 工 業 会

TEL : 052-652-5416

FAX : 052-652-5416

2022年度造船関係事業第2回一般運転資金、第3回設備資金の  
申請に関する注意事項

(一社)日本船用工業会

1. 受付期間

受付期間は、10月3日(月)から10月12日(水)です。別添の「受付日程と会場」のスケジュールで実施されます。

2. 貸付条件

- ・2022年度も一般運転資金の上限は原則1年度5億円、但し特に必要と認める場合は、1年度10億円となります。その場合は理由書が必要になります。

3. 申請書の作成

- ・申請書類については、「融資申請のご案内」及び「応募の手引き」を熟読の上、作成してください。
  - ・借入計画書、資金貸付申込書などについて、古い様式は受け付けられませんので、必ず新しい様式(2022年度版)をご使用下さい。
- 申請書は、日本財団のHPからダウンロードできます。  
[https://www.nippon-foundation.or.jp/grant\\_application/shipbuilding\\_loan](https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/shipbuilding_loan)

4. 申請書類の提出

- ・申請書類は、事前に日本船用工業会(又は地方船用工業会)でチェックさせていただきます。
- ・申請日前に連休が入りますので、申請書類一式のコピー(融資申込票を含む。)を9月9日迄に日本船用工業会担当宛に送付(メールまたは郵送)をお願いいたします。  
銀行内諾書等が無くても、準備できた分だけでも構いませんので早めに提出をお願いします。
- ・申請書類本紙は、日本船用工業会(又は地方船用工業会)での事前チェック後に、受付日に日本財団へご提出下さい。
- ・回答書提出迄に、金融機関と調整がつかない場合は、貴社希望額をご記入下さい。
- ・回答後融資申請中止となった場合は、必ずその旨をご連絡下さい。

5. 郵送による申込み(申請額5千万円以下の場合)

郵送で申し込む場合は、当会での事前チェックの後に財団へ提出しますので、申請書類の正本一式+写し一式(融資申込票含む)を日本船用工業会宛にご郵送下さい。日本財団へ直接送付しないようにお願いします。

6. 連帯保証契約関係書類

- ・以下の連帯保証契約関係書類は、申請毎に必要です。
  - (イ)商業登記簿謄本(必ず『履歴事項全部証明書』を取得。ホッチキスを外すと無効となります)
  - (ロ)印鑑証明書
  - (ハ)連帯保証契約に係る取締役会議事録(原本証明したもの)

(ニ)定款(写)・(原本証明不要)

- ・なお、(イ)(ロ)(ハ)については、2022年9月6日(火)以降のものをご用意下さい。
- ・また、(ハ)に係わる取締役会議事録については、資本金1億円超の会社は監査役(最低1名は出席のこと)が出席したものを作成願います。(資本金1億円以下の会社につきましてはなるべく監査役のご出席をお願いいたします。)

#### 7. 団体加入証明書について

団体加入証明書は日本舶用工業会が発行します。

#### 8. 貸付申込書の提出期限

金融機関から日本財団に提出する「貸付申込書」の提出期限は10月19日(水)です。  
融資申請受付終了後に金融機関へご確認下さいますようお願いいたします。

#### 9. 資金実行日(予定)

資金実行予定日は、2022年12月6日(火)です。

#### 10. その他のご注意

申請後、代表者、設備内容、金額などに変更が生じた場合は、速やかに変更手続きを行って下さい。

以上

# 2022年度造船関係事業資金 融資申請のご案内



## 資金種類別実施要領

### 1. 利率と限度額

資金種類	貸付利率	融資利率	貸付金限度額
設備	0.01%	1.6%以内	20億円
一般運転	0.01%	1.6%以内	10億円※

※原則1年度5億円、但し2022年度は特に必要と認め1年度10億円とするもの。

### 2. 受付期間

- 1) 設備 第1回 2022年 5月 9日(月)～19日(木)※  
 第2回 2022年 7月 1日(金)～ 4日(月)  
 第3回 2022年10月 3日(月)～12日(水)※  
 第4回 2023年 1月16日(月)～17日(火)

※第1回設備資金および第3回設備資金は、それぞれ下記の第1回運転資金および第2回運転資金と同時期同地区受付となりますので、下記2)をご参照下さい。

- 2) 一般運転 …… 受付会場は地区別受付となります。

地区別	第 1 回	第 2 回
北海道・東北・関東 北陸信越・中部	2022年5月9日	2022年10月3日
近畿・神戸	11日	5日
中国・四国	今治会場 12日	今治会場 6日
	広島会場 13日	広島会場 7日
九州・沖縄	17日	11日
受付予備日(日本財団)	19日	12日

### 3. 貸付申込書の提出期日

- 1) 設備 第1回 2022年 5月 26日(木)  
 第2回 2022年 7月 11日(月)  
 第3回 2022年 10月 19日(水)  
 第4回 2023年 1月 24日(火)

- 2) 一般運転 第1回 2022年 5月 26日(木)  
 第2回 2022年 10月 19日(水)

### 4. 資金実行日(予定)

- 1) 設備 第1回 2022年 7月 7日(火)  
 第2回 2022年 8月 23日(火)  
 第3回 2022年 12月 6日(火)  
 第4回 2023年 3月 7日(火)

- 2) 一般運転 第1回 2022年 7月 7日(火)  
 第2回 2022年 12月 6日(火)

融資制度の詳細等は日本財団ホームページ(助成について)をご覧ください。

設備資金・一般運転資金の受付時期が近づきましたら、中部船用工業会ホームページで、その都度ご案内いたします。

ご不明な点等がございましたら、中部船用工業会事務局(渡辺)までご連絡願います。